

# メディカルクラークセンター

## 1. スタッフ

センター長（教授）	藤田 英雄	
副センター長（看護副部長）	阿部 智美	
室長	青木 優	
		（参事）
囑託	1名	
臨時職員	25名	
派遣職員	5名	

## 2. 組織の特徴

良質な医療を継続的に提供するという基本的考え方の下、医師が業務に専念することができるように事務作業負担軽減を目的として業務運営をおこなっている。業務内容は担当を3つに分け診療科担当20名・文書作成補助担当8名・入院準備外来3名の配置とし「診断書等の作成補助」「診療記録への代行入力」「医療の質を向上させるための事務作業」「行政の対応」など医師の指示の下で事務作業の補助を担っている。

## 3. 実績

### 1) 活動について

「メディカルクラークとしてのプロフェッショナリズムをもち、その専門性を活かして自治医科大学附属さいたま医療センターの医療環境に貢献する。」この理念を実現するために、2023年度はメディカルクラークセンターの組織づくりのために活動方針を策定した。教育体制の構築や医師のタスクシフトを推進するための業務内容の見直し、更にMCの適正配置のために面

談を行い業務内容の調整や職場環境の改善等を行った。

### 2) 2023年診療科別診断書等発行件数

診療科名	件数
循環器内科	1,277
脳神経内科	1,027
腎臓内科	742
リウマチ膠原病科	658
消化器内科	1,516
呼吸器内科	599
内分泌代謝科	291
血液科	1,010
緩和ケア科	2
メンタルヘルス科	153
小児科	163
一般・消化器外科	1,505
心臓血管外科	649
脳神経外科	492
整形外科	379
呼吸器外科	534
形成外科	301
皮膚科	263
泌尿器科	583
眼科	483
耳鼻咽喉・頭頸部外科	439
婦人科	530
歯科口腔外科	119
放射線科	69
麻酔科	6
産科	206
救急科	658
総合診療科	402
合計	15,056

#### 4. 事業計画

2023年度は、医師事務作業補助体制加算25対1であったが、働きやすい職場環境に取り組み、退職者の減少に繋がり体制を維持し目標の20対1を取得することができた。

今後は、雇用の安定を図り医師事務作業補助体制加算15対1の獲得を目指す。また、体制維持のための人員配置と業務の標準化について検討していく。更には、メディカルクラークセンターには職種として認知されてきたMCを育成する拠点としての役割も今後期待されるため、更なる体制強化と組織の活性化を目指す。